

なし

もも

豆<sup>※</sup>

葉菜<sup>※</sup>

# の殺菌剤!

適用拡大

●ブロッコリー：黒すす病 ●たまねぎ：灰色かび病 等

\*詳細は裏面でご確認ください。



# スクレア<sup>®</sup>

## コアブル



ナシ黒星病



モモ灰星病



インゲンマメ菌核病



キャベツ菌核病

※登録作物は裏面の登録内容をご確認ください

## 特長

1. 菌核病に優れた効果
2. ナシ黒星病、モモ灰星病・ホモプシス腐敗病に優れた効果
3. 収穫前日まで使用可能(茶、ほうれんそう、つるむらさきは除く)

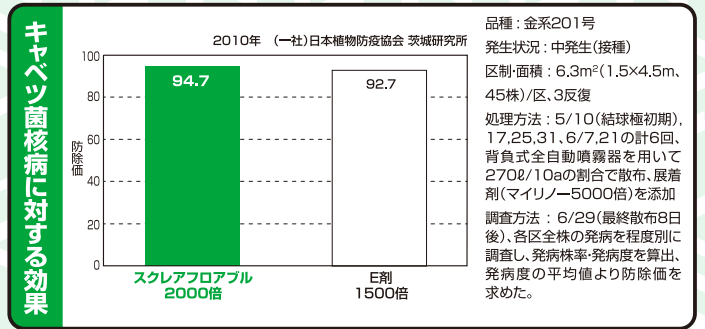
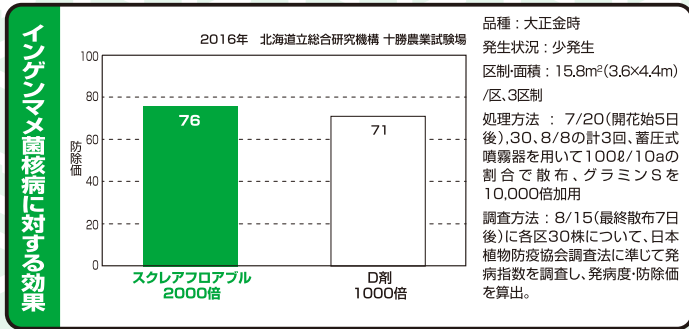
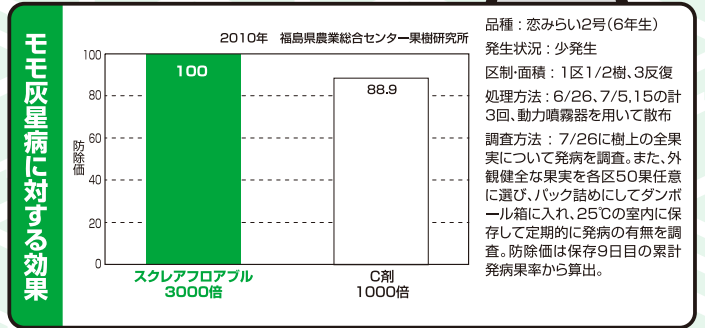
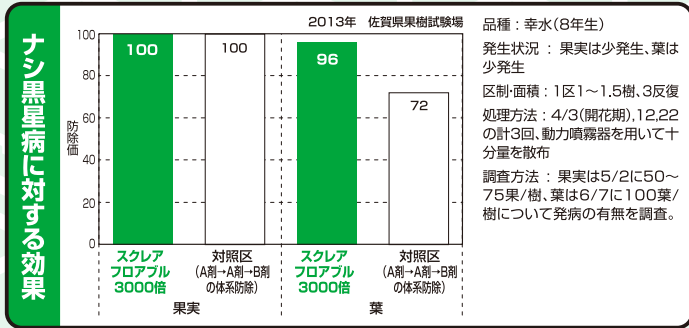
# スクレアフロアブル

有効成分：マンデストロピン・・・40.0%

殺菌剤分類 11

なし・ももの病害防除に!  
各種作物の菌核病防除に!

※下記の適用病害名をご確認ください。



## 適用病害の範囲及び使用方法

2023年9月現在の登録内容(太字は2023年9月6日適用拡大)

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	総使用回数※	使用方法
トマト、ミニトマト	菌核病、斑点病	2,000	100~300 ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布
なす	菌核病、褐紋病、フザリウム立枯病					
きゅうり、ピーマン、とうがらし類、はくさい、メロン	菌核病、炭疽病					
キャベツ、レタス、非結球レタス、カリフラワー	菌核病					
ブロッコリー	菌核病、黒すす病					
すいか	菌核病、つる枯病、炭疽病					
いちご	菌核病、うどんこ病					
たまねぎ	灰色腐敗病、小菌核病、灰色かび病					
豆類(種実、ただし、だいず、らっかせいを除く)、豆類(未成熟、ただし、さやえんどうを除く)	菌核病、炭疽病、灰色かび病					
だいず	紫斑病、菌核病、炭疽病、灰色かび病					
さやえんどう	菌核病、炭疽病、褐斑病、褐色病、灰色かび病					
しゅんぎく、非結球あぶらな科葉菜類	炭疽病	1,000	1 ℓ/m <sup>2</sup>	は種7日後まで	2回以内	灌注
ほうれんそう	萎凋病					
つるむらさき	紫斑病	3,000	100~300ℓ/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布
りんご	うどんこ病、モニリア病					
ぶどう	黒星病、輪紋病	2,000~3,000	200~700 ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布
おうとう	晩腐病、黒とう病、うどんこ病、灰色かび病	2,000				
	幼果菌核病、炭疽病	3,000				
もも、ネクタリン	褐色せん孔病	2,000~3,000				
	灰星病	2,000~3,000				
かき	黒星病、ホモブシ腐敗病、うどんこ病	3,000				
	落葉病、うどんこ病、炭疽病、灰色かび病					
なし	黒星病、心腐れ症(胴枯病菌)、うどんこ病、輪紋病	2,000~3,000				
	胴枯病					
小粒核果類(うめを除く)	黒星病	2,000				
	環紋葉枯病、黒星病					
うめ	輪紋病、新梢枯死症、炭疽病、もち病、網もち病	2,000	200~400ℓ/10a	摘採3日前まで		

※本剤及びマンデストロピンを含む農薬の総使用回数

### 【使用上の注意】

- 使用前に容器をよく振ってください。
- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけすみやかに散布してください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせて調整してください。
- ぶどうに使用する場合は、果粉の溶脱を生じるおそれがあるので注意してください。
- なしに使用する場合は、花弁の焼け、葉への斑点発生等の薬害を生じるおそれがあるので、次の点に注意してください。
  - ①開花期に使用する場合は、展着剤を加用しないでください。
  - ②他の薬剤を混用する場合や展着剤を加用する場合は、事前に薬害の有無を十分に確認してから使用してください。
  - ③気象条件等により散布時や散布後に湿度が高く、薬液が長時間乾かなかった場合は、薬害が生じやすいので、使用しないでください。
  - ④施設栽培、トンネル栽培、雨除け栽培などの多湿になりやすい条件下では薬液が乾きにくいおそれがあるため、注意して使用してください。

- ⑤高温多湿となりやすい施設栽培の場合は、散布前後に十分な換気を行い、極端な高温多湿となりやすい条件の場合は散布しないでください。
- 施設栽培で施設内が高温多湿な場合は、薬害を防ぐため散布前後に十分な換気を行ってください。また、特に極端な高温多湿となりやすい条件の場合は使用しないでください。
- みずかけな(水撒菜)に使用する場合は、ほ場内に水がない状態で使用してください。また、使用後14日間は入水しないでください。
- 乾燥が強く条件下においてほうれんそうに対し灌注で使用する場合は、株立数減少などが起ることがあるので注意してください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法等を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。 ●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

05R9I23S123Z

2023年9月作成

大地のめぐみ、まっすぐ人へ  
SCA GROUP

住友化学



動画  
チャンネルは  
こちら!

〒103-6020 東京都中央区日本橋2丁目7番1号  
お客様相談室 ☎ 0570-058-669

農業支援サイト <https://www.i-naryoku.com>

住友化学アグリ事業部

